

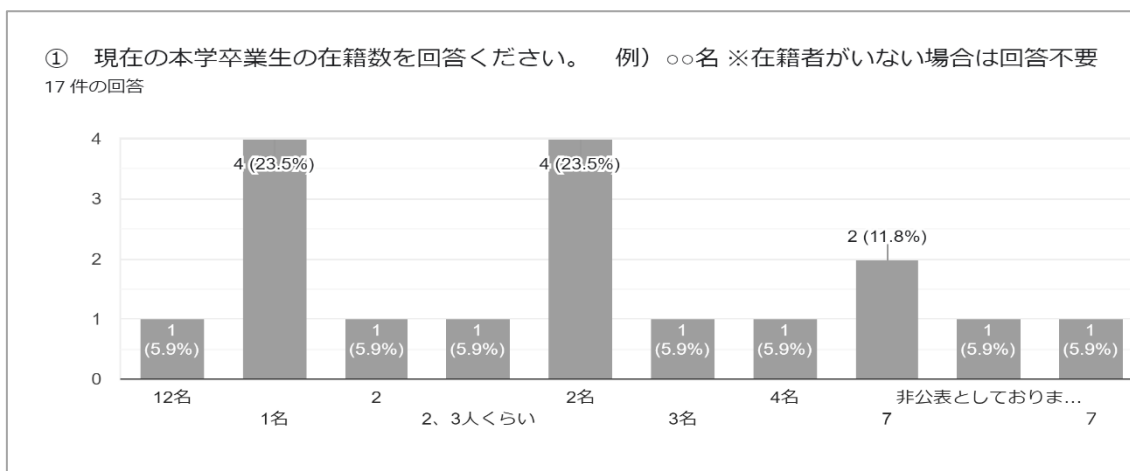
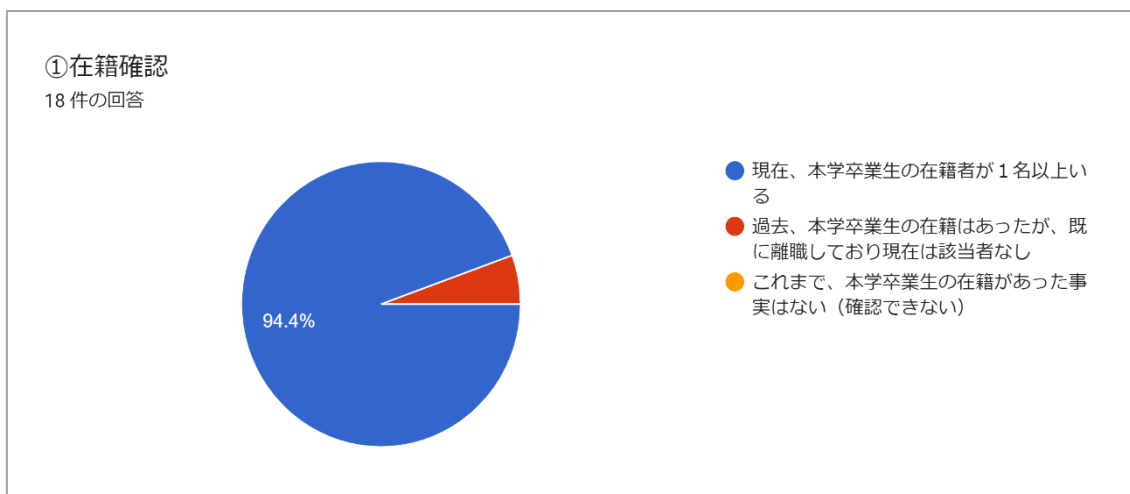
令和5年度 卒業生の就職先へのアンケート調査結果

【卒業生の就職先へのアンケート】

1. 実施期間：令和5年8月18日(金)～9月1日(金)
2. 調査対象：本年度に来訪があった企業の中で、卒業生が就職した企業
3. 調査方法：Google フォームによる WEB 回答
4. 回答数：18件/20件（回答率90%）
5. 調査結果：

(1) 本学卒業生の在籍について

18件回答のうち、現在も本学卒業生が1名以上在籍していると回答したのが17件で、既に離職しており、現在は在籍していない企業が1件となった。



(2) 「TOEIC」「日商簿記検定」以外で、在学中に取り組んでおくとい良い資格は何か。

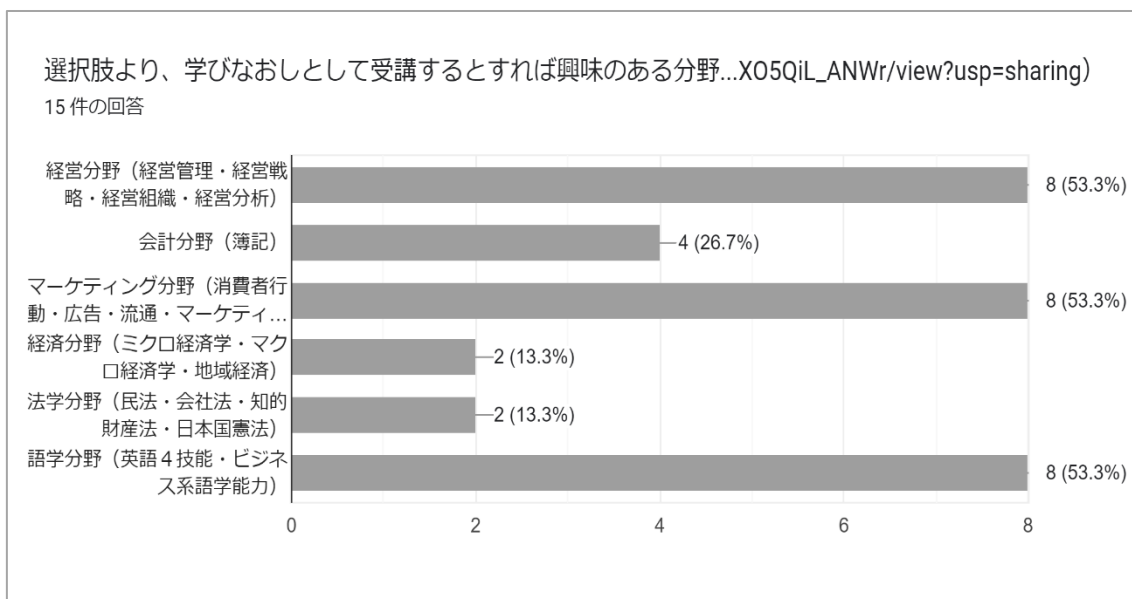
IT パスポートや、MOS 等といったパソコンスキルに特化する資格取得を希望する企業が多かった。本学でも MOS 対策講座の集中講義を開講するなど、フォローしているところもあるが、語学や簿記に比べると充実していると言いきれないところがある。今後の教育改善の参考としたい。

「在学中に取り組んでおくとい良いと思う資格」

- ・ MOS や I T パスポートなどのコンピュータスキル系 (5 件)
- ・ 秘書検定 ・ F P ・ 普通自動車免許 ・ 販売士

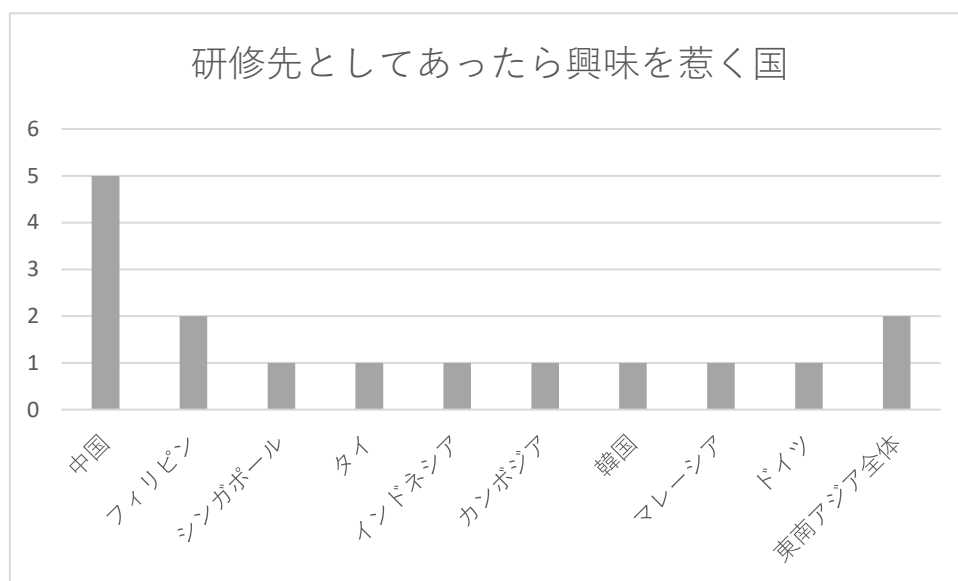
(3) 本学で学びなおしとして受講するとしたら、興味ある分野はどれか。

経営・マーケティング・語学の分野が並んで最も興味を持たれていた。同時期に実施した本学卒業生を対象にしたアンケートでは、「役に立っている学び (科目・分野)」として経済・会計・マーケティングが解答数が多かったが、卒業生が役に立っていると感じる分野と企業が学ばせたいと思う分野には少しズレがあるようだ。



- (4) 本学では現在、大学提携先である台湾、留学先としてオーストラリア・アメリカ（ハワイ）、短期語学研修としてフィリピンへの海外研修が行われているが、企業にとって留学先あったら、興味を惹く国やエリアはどこか。

全体的にアジア圏という回答が過半数を占め、中でも中国に興味があると回答した企業が多かった。現在、中国に協定を結んでいる大学がないが、今回のアンケート結果を参考に今後の協定や研修旅行などの対象を選定していきたい。



- (5) 大学での学びについて学生に期待することは何か。

一番回答が多かったのは、「グループワークにおける協調性」で、続いて「クラブでの主体的・継続的な活動」「アルバイトでの経験」という結果になった。

